

みさと 福祉だより

第19号

平成22年
1月15日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 ☎0187-85-2291
印刷・株式会社アイ・クリエイト



「安全な^{まち}地域 美郷をめざして」

美郷町社会福祉大会を開催しました

今年度の福祉大会は、六郷東根小学校の児童が福祉の誓い「地域社会の一員として自ら参加し、協力し合い、安心して暮らせる^{まち}地域づくり」を力強く宣言しました。

また、いつ起こるかわからない災害に備えて、住民がお互いに助け合う仕組みづくりを推進するために、阪神淡路大震災の記録ビデオを上映し、災害マップの作成などを呼びかけました。

新年のごあいさつ



美郷町社会福祉協議会

会長 佐藤 成輝

新年明けましておめでとうございます。

平成二十二年の年頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

本年も「ひとりの不幸も見逃さない明るい町づくり」、「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を合言葉に、地域福祉の推進に向けて精進して参りたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。

昨年は、景気後退の波が一気に押し寄せ非常に厳しい状況の中、住民の皆さまを始め、地元企業や各種団体など大勢の方々のご理解とご協力をいただきながら、相談活動や住民の皆さまが気軽に参加できる地域住民グループ支援、座談会や社会福祉大会など数多くの事業を実施してきました。中でも、トータルケアみのり委員会が主体となって行っている「おたすけマン」と「災害マップ」の作成は、地域福祉を推進していく上で大きな礎となるものと期待しております。

さて、今年は美郷町社協にとって変革の年になります。四月からは現在旧町村単位で運営している福祉センターを千畑へ一本化します。それに伴い介護事業所も千畑へ移り、デイサービスなど一部の業務を除いたほとんどの業務を、現在の千畑福祉センターで行うこととなります。昨年の十月から十一月にかけて行った地域福祉座談会などでも住民の皆様へ説明してきましたが、まだまだ不安な面もあるかと思えます。これからはより一層皆さんの元へ出向き、住民の皆さまの不安を少しでも取り除けるよう努力してまいりますし、相談活動などを充実させていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

最後になりますが、本年も地域住民の皆さまの格別なご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまのご健康とご多幸をご祈念申し上げ新春のごあいさついたします。



赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい運動にご協力ありがとうございました

10月から実施した赤い羽根共同募金運動、12月の歳末たすけあい運動では、大勢の住民の皆さまからご協力いただきありがとうございました。おかげさまで大きな成果を上げることができました。

赤い羽根共同募金運動は、住民の皆さまや地元企業、町内の学校などの協力により目標金額に到達する見込みとなりました。今年度寄せられた皆さまの善意は、主に町内の社会福祉事業を推進していくための貴重な財源になります。

美郷町社協としては、共同募金の配分金を有効に活用し、地域住民への福祉活動の向上をはかるよう努力していきたいと考えていますので、よろしくお願いします。

また、歳末たすけあい運動は、職域募金やチャリティバザーなどで集められた義援金を町内の要援護者世帯に贈呈し、明るいお正月を迎えてもらいたいという目的で行っています。

12月13日に仙南公民館で開催したチャリティバ

ザーでは、住民の皆さまや関係団体、美郷町職員労働組合などから、日用品や衣類など数多くの品物を出品していただきました。

バザー当日は、朝早くから大勢の方々にご来場いただき、出品していただいた品物はあっという間に完売しました。どん菓子やお焼き、美郷パン工房（サンワーク六郷）のパンも完売するなど大盛況でした。



チャリティバザー
大勢の方々が賑わいました



平成22年4月から 社協の事務所を千畑福祉センターに統合

介護事業所も同じく
千畑福祉センターに
移転します



千畑福祉センターの正面玄関

昨年10月から11月にかけて開催した福祉座談会や福祉だよりでも皆さんにお知らせしているとおり、美郷町の統一性のある調和がとれた地域福祉を進めるため、今年4月から六郷と仙南地区にある社会福祉協議会の事務所を廃止し、千畑福祉センターに統合することといたしました。

また、同じく仙南福祉センター内の美郷町介護事業所も千畑福祉センターに移転しますので皆さんの深いご理解とご協力をお願いいたします。

(介護事業は8ページをご覧ください)



＜千畑福祉センターの概要＞

旧千畑町役場の跡地にあり、敷地は千畑中学校の北側に隣接しています。主要地方道角館六郷線には面しておらず、角六線の一つ東側の町道餅田線沿いに設置されている施設です。

鉄筋コンクリート造り平屋建て、建物の総面積は1,333平方メートルで、平成10年10月に開設しました。事務室のほかデイルーム、浴室、厨房、会議室、集会室、在宅介護支援センターを併設しています。



お問合せ、ご意見等は千畑福祉センターまでお願いします・・・



住 所：〒019-1541 美郷町土崎字上野乙6番地1

メール：senfuku@obako.or.jp

電 話：0187-85-2294

FAX：0187-85-2291

よりよい
社協活動に
向けて



地域福祉座談会を開催しました

10月26日から11月20日まで、平成21年度の地域福祉座談会を町内の集落会館など86箇所で開催し、述べ806人に参加していただきました。今年度の座談会では、各福祉事業や災害マップの作成、4月からの福祉センターの統合などについて説明し、たくさんの貴重なご意見やご要望をいただきました。

皆さんからいただいたご意見やご要望は、今後の社協活動に結び付けていきたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

座談会で話し合われた内容、寄せられたご意見やご要望などを項目ごとにお知らせします。

話題・意見

<冬期の除雪について>

- ・除雪車が置いていく雪の塊は、腰が痛く処理に困る。
➡ 高齢者世帯などの場合は軽度生活援助事業が利用できます。シルバー人材センターへ問合せしてみてください。
- ・空き家の除雪を誰かにやってもらいたい。
- ・一斉除排雪事業が中止になった場合の連絡体制をはっきりしてもらいたい。

<高齢者・単身世帯について>

- ・隣家の高齢者世帯に電気が点いていなかったり、冬に除雪されていないと体調が悪いのではないかと心配になる。
- ・高齢者の交通事故が多く、暗くなってからは外出しないようにしている。
- ・今年初めて単身日帰り旅行に参加して楽しかった。

<近隣関係について>

- ・近所の付き合いが希薄になってきている。集落などで集まる機会が少なくなり寂しい。
- ・一人暮らしの高齢者が施設や病院から自宅に戻っても、隣近所には連絡がない。それで何かあった場合は、隣近所がなにやっていると言われる。周りがどれだけ難儀しても、県外に住む家族（子供）たちは知らないふりなので、県外の家族からも理解してほしい。
- ・近隣の支えあいや声かけが大事だといわれるが、個人情報やプライバシーなどと言われ難しい。

<座談会について>

- ・地域住民の福祉に対する意識が低く集まりが悪い。せっかくいい内容の座談会なのに残念です。
- ・集まる地域の範囲や連絡方法など工夫してほしい。土日や夜だと若い人も参加できると思う。
- ・福祉センターが統合になっても、座談会は開催して住民の意見を聞いてほしい。
➡ 座談会は引き続き開催する予定です。

<災害マップについて>

- ・災害マップについては、行政からも話しがきているが同じなのか。
- ➡ 行政と一緒に進めています。
- ・災害マップはどのように作成するのか。
➡ 地域の方々と一緒に、一人暮らし・高齢者世帯・空き家などを地図に記載して、地域で見守りを行っていくためのものです。

<共同募金・会費について>

- ・赤い羽根共同募金で千円以上といわれるが強制なのか。
➡ 金額はあくまでも任意です。集まった募金はその多くが翌年度に社会福祉協議会へ配分され、地域福祉事業に使われます。ご理解とご協力をお願いします。
- ・チャリティバザーに出品する品物は必ず箱が必要ですか。
➡ 使い古しや汚れたり欠けたりしていなければ、箱がなくても大丈夫です。
- ・チャリティバザーについて、来年度以降はどこで開催されますか。
➡ 各地区持ち回りになる予定です。

<介護事業について>

- ・生活支援ホームヘルプサービス事業はどんな制度ですか。
➡ 介護保険外の方を対象として、町単独でヘルパーを派遣する事業です。
- ・出張理容券はショートステイ中でも使えるのか。
➡ 自宅へのお出張代としての利用ですので、施設へのお出張は遠慮してもらっています。
- ・介護認定などの相談は、千畑まで出向かないといけなくなるのか。
➡ 電話などで連絡していただければこちらから出向きます。
- ・介護タクシーを利用したいがどうすればいいのか。
➡ 担当ケアマネや介護事業所に相談してください。社協の移送サービスもありますので、ご相談ください。

<組織体制の一本化について>

- ・経費削減などから組織が一本化されるのはいいいが、六郷・仙南の住民対応が悪くならないようにしてほしい。
➡ 相談や募金・会費集金などは職員が出向くようにしていきます。書類などは、町の出張所にポストを設ける予定です。
- ・どうして福祉センターを統合するのか。
➡ 現在のように3センターを運営していくと経費もかかります。皆さんからいただいた貴重な会費や寄付などを有効に活用していくために、福祉センターの統合を行うこととしました。仙南、六郷センターは町からの借り物で、千畑センターは社協のもので、千畑福祉センターへの統合になりました。

<行政関係について>

- ・スポーツ大会・講演などは仙南地区で開催することが多い。場所が遠くて参加できない。
- ・一概にプライバシーといわずに、敬老会名簿を出してほしい。
- ・バスが廃止になり困っている。乗り合いタクシーをもっと便利にしてほしい。

<その他>

- ・生きがいデイサービスを利用したいが、どうすればいいかわからない。
➡ 連絡いただければ説明に出向きます。
- ・平成23年度まで火災報知機の設置が義務化されたが、押し売りやニセ販売業者が心配される。
- ・近所のスーパーが閉店して、日常の買い物にとっても困っている。
- ・未婚者の出会いの場があればいい。
- ・働く場が少なく若い人は出て行ってしまう。

要望など

- ・アパートの住民と繋がりがなく、町内会費も集めることができずに困っている。
- ・社協行事のときは、チラシや通知だけでなく広報車などでお知らせしてほしい。
- ・電話をしたときに「わからない」、「係りがいない」などの対応をしてほしくない。
- ・行政等も巻き込んで、若い世代に「地域の輪」を作ってもらいたい。

第6回美郷町社会福祉大会を開催しました

「安全な地域 美郷をめざして」をテーマに、第6回社会福祉大会を10月21日に仙南公民館で開催しました。当日は、雨が降ったり止んだりといにくのお天気でしたが、住民や関係者など約300人から会場に足を運んでいただきました。

最初に行われた式典では、永年にわたり社会福祉活動に貢献のあった7個人1団体に表彰状、20個人2団体に感謝状を贈呈し、県知事表彰などを受賞された方に対して表彰状が伝達されました。その後は、六郷東根小学校の児童が福祉の誓いを宣言し、参加者全員の万歳三唱で締めくくりました。

次に行われた事例発表では、六郷東根小学校と千畑中学校の児童生徒がプルタブ回収や地域の人たちと一緒に行ったサツマイモ栽培、六郷高校福祉科の生徒が介護実習やサンワーク六郷との交流などについて発表しました。

後半では、阪神淡路大震災の様子を記録したビデオを上映したほか、アトラクションとして田澤千寿子さんの歌、ブラボー中谷さんのマジックが披露され会場を盛り上げました。



◎第6回社会福祉大会受賞者名簿(敬称略)

●美郷町社会福祉協議会長 表彰状

区 分	地区または団体	氏名または名称
永年勤続役員	仙 南	高 橋 恒 二
永年勤続評議員	六 郷	高 橋 愛
	仙 南	照 井 恒 夫
善行・奉仕活動	仙 南	吉 川 良 治
	仙 南	美郷町老人クラブ 連合会仙南支部
福祉団体(個人)	美郷町身体障害者協会	高 階 重 美
	美郷町身体障害者協会	高 橋 アサ子
	美郷町身体障害者協会	森 川 美智男

●美郷町社会福祉協議会長 感謝状

区 分	地 区	氏名または名称
退任理事	六 郷	高 柳 照 見
	千 畑	齊 藤 忠 治
	六 郷	亀 谷 美枝子
	千 畑	加 藤 伊三雄
	千 畑	高 階 昭 男
	六 郷	辻 一 志
退任評議員	六 郷	鈴 木 貴智子
退任福祉委員	千 畑	新 田 政 武
	千 畑	齊 藤 通 英
退任民生児童委員	千 畑	畠 山 金 男
	千 畑	高 階 笙 子
高額寄付者	六 郷	高 柳 照 見
	東 京 都	煙 山 力
	千 畑	コスモスの会
	横 手 市	(有)ダスキンよねや
	千 畑	戸 沢 一 彦
	仙 南	松 田 須美子
	仙 南	小田島 誠
	仙 南	澁 谷 和 之
	六 郷	井 合 和 人
	千 畑	照 井 正 樹
	六 郷	久 米 俊 造

●秋田県知事表彰

区 分	地 区	氏名または名称
社会福祉功労	仙 南	澁 谷 喜 一
	千 畑	二 十 日 会
民生児童委員功労	六 郷	後 藤 貴 子

●秋田県社会福祉協議会長表彰

区 分	所 属	氏 名
社会福祉事業功労	仙南福祉センター	戸 沢 ます子

●秋田県共同募金会長表彰

区 分	所 属	氏 名
役職員功労	千畑福祉センター	澁 谷 真 弓
	仙南福祉センター	佐 藤 幸
	千畑福祉センター	小 西 蓉 子



田澤千寿子さんとブラボー中谷さん
楽しいアトラクションで会場を盛り
上げてくれました。

トータル ケア情報

地域で支えあい・助け合い

「仮称・お互いさまマップ」を地域の皆さんで作成してみませんか？

“トータルケアみのり委員会「災害ボランティア」班”からのお願いです。

昨年、一人暮らし高齢者へ災害・緊急時の避難場所や協力者に対するアンケート調査を実施したところ、77%以上の方々から回答が寄せられ、災害に関する関心の高さが伺われました。

「美郷町は、地震も豪雨もなくいい所だ」と思っている、いつ災害が発生するかわかりません。地域で支えあい・助け合いの組織づくりの一環として＜災害マップ／仮称・お互いさまマップ＞を地域の皆さんで作成してみませんか？

＜災害・緊急時の避難場所や協力者に関するアンケート集計結果＞

○調査対象者 町内の「一人暮らし高齢者」456人 うち回答者354人（回答率77.6%）※複数回答

問1

災害時（地震、豪雨、雪害、大火災）・緊急時に避難する際に、近所や親戚など協力してくれる方はいますか。

ア：いる 288（81.5%）
イ：いない 64（18.1%）
無回答 5（1.4%）

問2

災害時・緊急時にあなたの近くで避難できる場所がありますか。

ア：ある 288（81.5%）
イ：わからない 29（8.2%）
ウ：ない 115（32.5%）
無回答 5（1.4%）

問3

災害時に自宅が崩壊した場合、数日間宿泊するところがありますか。

ア：ある 249（70.3%）
イ：わからない 24（6.8%）
ウ：ない 93（26.3%）
無回答 9（2.5%）

問4

上記の個人情報を協力してくれる方へお知らせしてもよろしいですか。

ア：はい 290（81.9%）
イ：いいえ 13（3.7%）
無回答 51（14.4%）

※問1、2、3については複数回答ありのため合計が100%を超えます。

○災害時の心配事や悩みを記載していただきました。

生活面

- ・大勢の生活が苦手で、災害時の食事が心配
- ・水と食料が心配
- ・通帳の再交付ができるのか
- ・家財道具や衣類などどうしたらいいのか
- ・弁当、水などは一次避難所まで配達されるのか
- ・高齢者で一人暮らしのため支援をお願いしたい

連絡体制

- ・公共施設が遠いので（そこまで行くのが）困難
- ・県外に住む子供達とすぐ連絡とれるシステムがあればいい
- ・日中に災害が起きた場合はなんとか避難できると思うが、夜は心配なので誰が声かけしてくれる人がいればいい
- ・避難の際には、みなさんの協力をいただきたい
- ・今までは子どもを頼っていたが、いざという時はどうしたらいいかわからない

その他

- ・自宅が崩壊した場合、整理することができるのか
- ・災害時にいつも来ているヘルパーが協力してくれると心強い
- ・年金が少ないので、建物の解体や後片付けの費用、ケガや入院の場合の費用が心配
- ・自宅が崩壊し、家財道具や衣類、通帳など全部なくした時はどうすればいいのか教えてほしい
- ・地域に親戚、友人、知人がいないのでよろしくお願いしたい

◎一人暮らし世帯、高齢者世帯、気になる世帯などを一緒に災害マップ（仮称・お互いさまマップ）にまとめて、地域で防災関係の組織体制に役立ててみませんか。
詳細については後日連絡しますので、よろしくをお願いします。

トータル ケア情報

日常生活の「ちょっとした困りごと」をお手伝いします

★ おたすけマン事業が始まりました ★

★おたすけマン事業とは・・・

日常生活で直面する「ちょっとした困りごと」や「不便を感じた時」などに、依頼に応じて「おたすけマン」が参上し、お手伝いするものです。

★おたすけマンの利用料は？

依頼者とおたすけマン（ボランティア）がお互いに気を使わないようにするため、30分程度で300円を目安とした利用料をいただいております。利用料は、おたすけマンが活動するためのガソリン代などの実費に充当させていただきます。

★おたすけマンは どこに申し込めばいいの？

おたすけマンの利用申込みは、平日の午前9時から12時まで、**おたすけマン受付**（まめた屋内・電話（84）1758）で受付します。

★おたすけマンは どんなことをしてくれるの？

おたすけマンが行うサービスは、買い物、家事一般、薬もらい、ゴミ出し、届け物、灯油の取り扱い、電気器具（電球交換など）、公的機関への手続きの8種類です。

★どんな人が利用できるの？

おたすけマン事業を利用できる方は、子育てをしている家庭、高齢者、病気やケガにより手助けが必要な方などです。

★おたすけマンを利用できないときは？

依頼内容が事業の目的や趣旨に合わない場合、ヘルパーやシルバー人材センター等の利用が好ましい場合は、利用できない場合もあります。公的機関の手続きなど、内容によっては対応できないものもあります。詳しくはおたすけマン受付までお問合せください。

※日常生活のちょっとした困りごとをお手伝いくださる「おたすけマン」を募集しています。詳しくはおたすけマン受付まで・・・。

一斉除排雪事業にご協力をお願いします

美郷町社協では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、町内の学校や企業・団体、ボランティア参加者などの協力により、一人暮らしの高齢者宅などを中心に除排雪作業を行ってきました。

今年度も次のとおり実施する予定で準備を進めており、ボランティアで一斉除排雪事業にご協力いただける方を募集しています。ご協力いただける方については、各福祉センターへ連絡をお願いします。

●実施予定日

千畑 地区

千畑中学校の生徒さんと一緒に除排雪を行います。

1月17日（日）午前10時～

2月 7日（日）午前10時～

連絡先：千畑福祉センター 電話（85）2294

六郷 地区

六郷高校、六郷中学校の生徒さんと一緒に除排雪を行います。

1月29日（金）午後2時～

2月 5日（金）午後2時～

連絡先：六郷福祉センター 電話（84）0378

仙南 地区

仙南中学校の生徒さんと一緒に除排雪を行います。

1月20日（水）午後2時～

2月17日（水）午後2時～

連絡先：仙南福祉センター 電話（83）2122

※集合場所や集合時間などについては、後日連絡します。

●訪問先 町内の一人暮らし高齢者宅など

「あなたの脚・腰大丈夫！？」 健康講話を開催しました

「あなたの脚・腰大丈夫！？」をテーマに、健康講話を開催しました。今回は大仙市で高橋治療院を開設している高橋和彦先生を講師に、約30名の参加者が先生と一緒に体を動かしながら体のメンテナンス方法などを勉強しました。

中でも「片足で立つだけで転倒予防！？」になるというダイナミックフラミング療法は、一日3回（左右計6回）を行うと骨粗鬆症にも効果があるということで、実践した参加者からは「自宅でもやってみたい」などの声が聞かれました。



美郷町介護事業所からのお知らせ

みさと福祉だよりや福祉座談会等でお知らせしていましたが、平成22年度からの千畑・六郷・仙南福祉センターの統合に伴い、仙南福祉センター内にあった美郷町介護事業所も千畑福祉センターへ移動することになりました。

千畑福祉センターへの移動は4月の予定ですが、居宅介護支援事業のみ先駆けて昨年の12月14日から千畑福祉センターに移り、ケアマネージャーは通常業務を行っています。訪問介護事業及び訪問入浴介護事業の移動については4月の予定です。

いろいろとご不便をおかけいたしますが、町民の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

なお、美郷町介護事業所の専用電話及びFAX番号は下記のとおりです。

美郷町介護事業所 居宅介護支援事業

新住所 美郷町土崎字上野乙6番地1 (千畑福祉センター内)

電話 0187 (87) 6128

FAX 0187 (85) 2291

※ FAX 番号は4月に変わります。

■訪問介護事業・訪問入浴介護事業に関しては、3月まで仙南福祉センターで業務を行いますので、これまでと同様にご利用ください。

電話 0187 (83) 2122

FAX 0187 (83) 2167



全国社会福祉協議会会長表彰 を受賞しました

全国社会福祉大会で、本会副会長の加島徹さんが全国社会福祉協議会会長表彰を受賞しました。

本会の役員として28年間にわたり地域福祉の推進に努めてきた功績が認められました。



厚生労働大臣表彰を受賞しました

全国社会福祉大会で、六郷小学校が厚生労働大臣表彰を受賞しました。

手作りのチラシや募金箱を作成し全校生徒へ募金を呼びかけるなど、23年間にわたり共同募金運動に奉仕した功績が認められました。

(写真はふれあい委員会・嶋田芙美佳さん)



六郷東根小学校から サツマイモを届けていただきました

六郷東根小学校から、学校で育てたサツマイモにお手紙添えてプレゼントしていただきました。いただいたサツマイモは、高齢者などへお届けするお弁当の食材として使用させていただきました。ありがとうございました。



千畑中学校、仙南中学校から 寄付をいただきました

千畑中学校、仙南中学校の生徒会から福祉活動に役立てていただきたいと、学校祭のバザーの収益金などを寄付していただきました。

いただいた寄付は、地域福祉の推進のため大切に使用させていただきます。ありがとうございました。(写真は千畑中学校の生徒さん)





六郷高校福祉科通信

福祉科二年生の訪問介護員養成研修が始まりました。それに伴って施設実習も行われています。介護の現場を目の当たりにして、仕事に対する責任の重さを感じた実習でした。冬休み明けには後期の実習があります。より専門的・実践的な実習となるため、学習に力を入れ頑張りたいと思います。

三年生は一月末に行われる「介護福祉士国家試験」に向けて追い込みに入っています。合格ラインを目指し、冬休み返上で登校し、模擬問題に取り組みました。よい結果を願っています。

【最近の学校の様子】

◇十月二十一日（水）仙南公民館を会場に第6回美郷町福祉大会が開催され、福祉科二年生の今野春菜さんと粕谷葉さんが「ボランティア活動で学んだこと」と題して、事例発表を行いました。

地域の方々から教えられ、学んだことがたくさんあります。これからも、「優しさという力」「思いやりの心」「温かい心」を重ねて、地域と共に成長していきたいと思っています。



◇十月二十四日（土）二十五（日）「大仙市秋の祭りフェア」が開催され、六郷高校福祉科は「目指せ介護のスペシャリスト」をテーマに展示をしました。

◇来年度から福祉科で学ぶ一年生と福祉科三年生が、一緒に実習を行いました。先輩から後輩へと福祉の心が伝わっていました。



◇創立当時植樹された桜も老木になったことから、十一月十三日（金）三年生各クラスの代表が新しい桜の苗木を植樹しました。

きれいな花が咲くようにと願いを込めて植えました。



『福祉科で頑張りたいこと』

私の将来の夢は、介護福祉士になることです。この夢を実現させるため、積極性と協力を身につけることが大切だと思います。そのために私は、ボランティア活動に参加していきたいと考えています。

そして、活動の中でたくさんの方とふれ合う中で、コミュニケーションの取り方を学び、人の気持ちに分かるようになっていきたいです。

一年 高橋彩佳

後期の授業から、これまで学んできた社会福祉基礎に加え、三つの福祉の専門科目を学ぶことになりました。介護福祉士の受験資格を得るため、今まで以上に真剣に授業に取り組んでいきたいと思っています。ボランティア活動にも積極的に参加し、自分の出来ることを一生懸命にやりたいと思います。

福祉科の生徒として頑張りたいことがたくさんありますが、新しい仲間たちと努力したいと思っています。

一年 佐藤友香

私は高校在学中に国家試験に合格し、その後は介護福祉士として働く夢を持っています。そのために一年生の時から、地域と技術をどんどん身につけていきたいです。

福祉で最も大切なことは、優しさと思いやりの心だと思います。福祉を学ぶ一人として、この力をつけていかなければと思いました。また、たくさんの体験から、コミュニケーション能力も高めていきたいと思っています。

一年 伊藤未那子

編集後記



先日、藤里町から視察に来てくれた方々を清水めぐりに案内しました。今の時期は湧水量も少なく観光に適した季節ではありませんが、大変に喜んでいただきました。自分としても、久しぶりに町をゆっくりと歩くことができ、少しだけ町のよさを再発見できたかなと思います。今回の福祉だよりも情報盛りだくさんで、皆さんにきちんと伝えることができるのか自問自答しながらの編集作業になりました。皆さんからのご意見やご要望をお寄せいただければ幸いです。(の)

カメラ散歩



最近、いろいろな行事やイベントで、サンワーク六郷の「美郷パン工房」のスタッフがパンを販売している姿を見かけます。福祉大会やチャリティバザーでも、美郷パン工房のスタッフが一生懸命にメロンパンやプチクロワッサンなどを販売していました。

美郷パン工房のパンは、平日のお昼ころからまめだ屋で販売しています。まめだ屋でひと休みしながら、美味しいパンを食べてみてください。温かいコーヒーでおもてなしますよ…。



■一般寄付

仙南中学校生徒会

六郷婦人会 会長 岩田 貞 様

よねや株式会社

下中野町 森川 ミサ 様

杏授苑

中野 田澤千寿子 様

千畑中学校生徒会

紀の国 高橋 常雄 様

JA一丈木西女性部

秋田建築労働組合大曲支部

支部長 片野 良治 様

赤城 梅川 知子 様

秋田市社会福祉協議会

コスモスの会

土崎北部 熊谷三治郎 様

匿名 様

■香典返し

本堂中部 荒川 誠子 様

御前 渋谷 大 様

山本 佐藤 ユキ 様

上町 藤井 文子 様

千屋中部 高橋 哲男 様

四ツ谷 深沢 匡 様

■物品寄付

駅前 照井 昇 様

百目木(千畑) 森川周右エ門 様

千屋北部 戸澤 清美 様

上中野町 小林 聡 様

大坂 中村 誠 様

黒沢 高階 量子 様

茨島 佐藤 弘幸 様

中関 本間 慶一 様

今泉 久米 キサ 様

ハンドタオル・タオルケット・Tシャツ

後三年 高橋 千枝 様

チラシで作った升

駅前 ふれ愛サロン

代表 照井 アイ 様

タオル一式

以上の方々より当協議会に善意の金品を頂きました。

ご厚意に対し、心からお礼申し上げます。

ご寄付いただいた場合、必要の方へはがき(忌明け・快気祝い等)を無料で作成しお届けいたします。

(平成21年10月1日～12月28日受付分)

社会福祉
法人

美郷町社会福祉協議会

〒019-1541

秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1

TEL 0187 (85) 2294(代) FAX 0187 (85) 2291

千畑福祉センター
六郷福祉センター
仙南福祉センター

〒019-1541
〒019-1402
〒019-1234

秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1
秋田県仙北郡美郷町野中下村37番地1
秋田県仙北郡美郷町飯詰字北中島31番地3

TEL0187 (85) 2294(代) FAX0187 (85) 2291
TEL0187 (84) 0378(代) FAX0187 (84) 2822
TEL0187 (83) 2122(代) FAX0187 (83) 2167